

盛夏号

森もり元気だよ〜り

この新聞のカラーデータをご希望の方は、nakamura164@ybb.ne.jpへご一報下さい。

活動記録 :

1. 6月29日 蛍鑑賞会 上成木 (18:30~21:00)
2. 7月13日 道作り及び間伐作業 上成木
(東京都環境局・東京コカ・コーラボトリング株式会社・NPO法人
環境学習研究会 共催)
3. 8月8日 運営委員会 都庁会議室



ハイ! いらっしゃ〜い。上成木行きですヨォ〜!

(7月13日受付)

蛍鑑賞会 (熊谷記者)

日時: 2003年6月29日 18:30-21:00

天気: 良好

参加者: 紀野(写真撮影)

2ページの写真の後列左から

宮川 松浦 佐藤

伊藤 愛原 豊嶋 阿部(父)

(はらこ)

阿部(美智佳)

五十嵐

川村

原子 三浦 山本

熊谷

大手夫妻

丹野

スケジュール:

- 17:30 東青梅駅北口 集合 (その後 自家用車組とバス組に分かれて移動)
- 18:30 上成木ふれあいセンター 到着、自己紹介
- 18:40 4 - 5台の車で加藤さん宅へ移動
- 19:00 加藤さん宅 到着
- 19:00-19:50 加藤さん宅にて加藤夫人の手料理をご馳走になる
- 19:50 加藤さん宅 出発
- 20:10-20:40 車で成木7丁目の成木川左岸(豊島さんはバス停でいえば小ヶ井橋か高土戸あたりだろうとおっしゃっていました)
- 21:00 車で東青梅駅まで送っていただいて解散

活動報告:

午後5時半に東青梅駅北口で集合して、上成木ふれあいセンターへ移動。当初は、上成木ふれあいセンター付近でホテル鑑賞を予定していたが、元里人会の役員であり、今回のホテル鑑賞会の案内役を快く引き受けてくださった加藤さんの提案で、成木7丁目の成木川左岸へ場所を変更した。



いったん上成木ふれあいセンター前で自己紹介(次ページ写真参照)をして、加藤さんのお宅へお邪魔した。



加藤さんをご親切に参加者全員をお宅へ上がらせてくださり、その上奥様の手料理をご馳走してくださいました。地元で採れたホクホクのじゃがいも、切干大根の煮物、竹の子の煮物、鹿肉の入ったお味噌汁、お赤飯、きゅうりのお漬物など、とても美味しい家庭料理に、参加者全員「感動！」でした(写真参照)。



加藤さんいわく、ホテルが現れるのは8時以降からということで、加藤さんのお宅でゆっくりと美味しい家庭料理をご馳走になりました。本当に美味しかったです。ちなみに、鹿肉は猟友会のメンバーである鹿撃ちの名人、青木君雄さん(次ページ写真上の中央奥参照)が撃ってこられたものでした。まさに自給自足ですね。



中央奥は、青木君雄 鹿撃ち名人

加藤さんの奥さんの手料理で満足してしまい、本来のイベントの趣旨を忘れそうになったところ、加藤さんから「そろそろホタルが出てくる時間ですので」とご指摘いただき、午後8時少し前に加藤さん宅を出発。



中央は、青木 保会長

ホタル鑑賞場所については8時を少し回った頃でした。車からだと、すぐにちらほらとホタルが飛んでいるのを発見！みんなで興奮気味にホタルを指差しながら川沿いに5分くらい歩くと、だんだんホタルの数が増えていきました。殆どのホタルは川の上を飛んでいて、すぐ近くでホタルを見られなかったのは残念でしたが、星がきれいな夜だったので、飛んでいるホタルが星に混ざって見えたりして、とてもきれいでした。最終地点では、多くの方がホタル鑑賞に来ていて、びっくりしました。30分ほどホタルを鑑賞して、東青梅駅に戻ったのは9時ころでした。

成木川のほたるについて(豊島さんより):

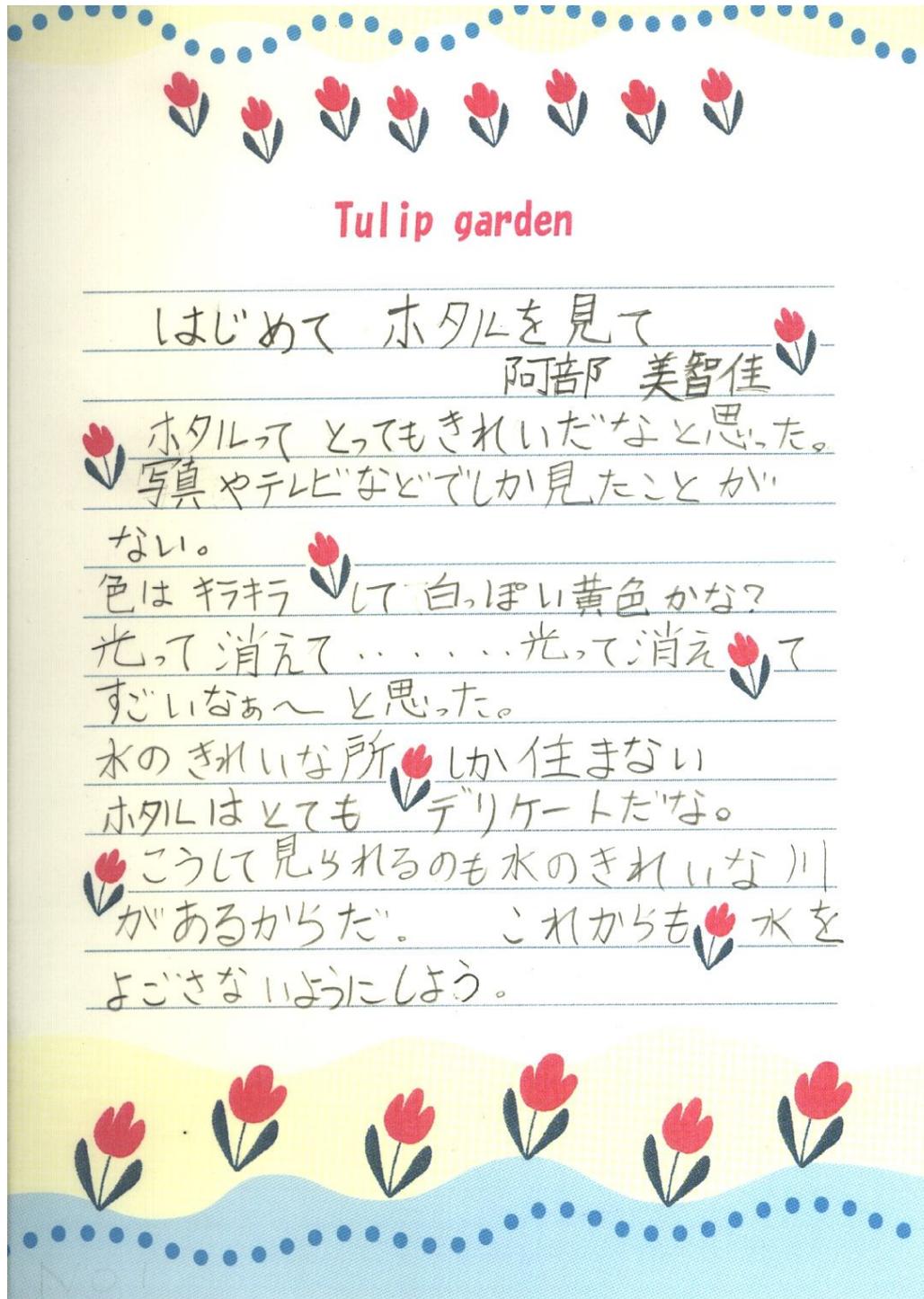
成木川のほたるは自然生育だそうです。(各地でほたる祭などが催されていますが、ほとんどが養殖したものかどこかで捕まえてきたものを放している)ほたるの幼虫のえさになるカワニナは水のきれいな川にしか生息しないのでほたるのいる川はそれだけ水がきれいということになります。ほたるの数はその年の気温や雨の状況によって変わります。今年はやや遅めで見頃は7月はじめ頃。また数も6月の雨で幼虫が流されたため少なめでは、と地元では予想。飛び始める時刻は日没後2時間後ぐらいから。ひとしきり飛ぶとその夜はそれでおしまい。だからほたるが飛ぶのを見るためには時間帯をあわせることが大切です。(だから加藤さんが時間待ちをつないでくださったのだと思います)



右は、この家のご主人。加藤隆司さん

《 感想メール 》

蛍鑑賞会とても綺麗でしたよ。
友人を含め3人で、朝から青梅に出向き、ハイキングコースを歩き、お昼は川沿いで、お弁当を食べました。
それから、青梅から東青梅まで歩き、ショウブ園で閉館していたのですが、遠くから花をみました。(とても残念です。)
それから、皆様と合流して蛍鑑賞を楽しんだのですが、地元の方が、食事をご馳走になり、なんだか田舎を思い出してしまいました。私も田舎育ちですので、蛍は見たことあったのですが、何十年ぶりに蛍をみましたので、とても感激いたしました。
少女に戻った数秒間でしたネ。



はじめて ホタルを見て
阿部 美智佳

ホタルア とってもきれいだ"など思った。
写真やテレビなどでしか見たことが
ない。

色はキラキラして白っぽい黄色かな?
光って消えて.....光って消えて
すごいなあ~と思った。

水のきれいな所しか住まない
ホタルはととも デリケートだ"な。

こうして見られるのも水のきれいな川
があるからだ。 これからも水を
よごさないようにしよう。

五十嵐さんの姪子さんの投稿
(阿部美智佳ちゃん! 投稿有難う m(_)_m)
(阿部美智佳ちゃんは、2ページの写真2列目の右から3人目です)

7月13日 道作り及び間伐作業

本日は、東京都環境局・東京コカ・コーラボトリング株式会社・NPO法人環境学習研究会 の共催でボランティアが開始された。

受付も今回はスタッフに変わり、ボランティアの企画部員が担当していたのには、吃驚した。雨天でも決行とは決まっていたが、心配された前日までの天候も、当日は泣出さずに何とか曇りだけで我慢してくれていた。

開始前に「ふれあいセンター」で共催者の挨拶を聞き、何時ものように準備体操をして、我ら都民ボランティアと一緒に、東京コカ・コーラボトリング株式会社社員の方も、道作りと間伐作業に参加した。



最初は、左の画面のように、楔(くさび)形に切り取ったら、反対側から水平に切り込んで行くと…



のように、倒れ始めた。



ぱっさりッ!



すぐに樹皮を剥がないと…
一ヶ月も過ぎてから剥くと剥ぎ辛くなるとのこと



ガスっている天候だったが、急斜面での
間伐作業方法の説明があった



道端には、キバナノショウキラン
という珍しい蘭が咲いていました
(絶滅の危機に曝されている植物)

**この会の愛称やロゴを募集しています！
奮って研究会宛に応募して下さい**

応募先: NPO法人環境学習研究会 電話&FAX 03 - 3547 - 1650
E - Mail kankyo@ecok.jp